

## A : 体制整備チェックリスト

【規定、マニュアルやチェックリスト等の整備】		会議結果
項目	チェック欄	
1,倫理綱領、行動規範等を定めている。	はい 5 いいえ 1	あるため、周知徹底していく
2,倫理綱領、行動規範等について職員への周知徹底ができています。	できている 5 できていない 1	同上
3,虐待防止マニュアルやチェックリスト等を作成している。	はい 6 いいえ	
4,虐待防止マニュアルやチェックリスト等について、職員に周知徹底するとともに、活用している。	できている 6 できていない	
5,緊急やむを得ない場合の身体拘束等の手続き、方法を明確に定め、職員に徹底している。	できている 6 できていない	
6,身体拘束について検討する場を定期的に設けている。	はい 5 いいえ 1	3か月に一度定期的に設けている。
7,緊急やむを得ない場合の身体拘束等について、利用者(家族)に説明を行い、事前に同意を得ている。	はい 5 いいえ 1	職員全員に契約書の内容を把握してもらう。
8,個別支援計画を作成し、これに基づく適切な支援を実施している。	できている 6 できていない	
9,個別支援計画作成会議は利用者の参加を得て実施している。	できている 5 できていない 1	支援計画書を作成する際には保護者との話し合いで作成している。

【職員に対して、意識啓発、研修】		会議結果
10,職員に対して、虐待の帽子に関する研修や学習を実施している。	はい 6 いいえ	
11,日々の支援の質を高めるための知識や技術の向上を目的とした研修を実施している。	はい 6 いいえ	
12,職員の虐待防止に関する意識・関心を高めるための掲示板等を掲示している。	はい 2 いいえ 4	掲示した。
13,「職員のチェックリスト」の活用を図り、職員の虐待に対する意識や日々のサービス提供等の状況把握に努めている	できている 5 できていない 1	定期的に虐待防止研修をおこなっているが、4月からチェックリストも導入していく。
14,「早期発見チェックリスト」の利用の徹底を図るとともに、発見時の報告、対応等について明確にしている。	できている 4 できていない 2	同上

【外部からのチェック】			会議結果
15,「福祉サービス第三者評価事業」を活用し、サービスの質の向上等に努めている。	はい いいえ	2 4	今後検討していく。
16,「福祉サービス第三者評価事業」を一定の期間ごとに、継続的に受審している。	はい いいえ	2 4	
17,虐待の防止やケイン利用後について継続的に外部の専門家や法人内の他の設備の職員等による評価、チェックを受けている。(第三者評価事業の受審を除く)	はい いいえ	2 4	今後検討していく。
18,施設・事業所の事業・監査において虐待防止に関わるチェック等を実施している。	はい いいえ	5 1	
19,ボランティアの受入を積極的に行っている。	できている できていない	1 5	コロナが落ち着き次第行っていく。
20,実習生の受入を積極的に行っている。	できている できていない	6 6	コロナが落ち着き次第行っていく。
21,家族、利用希望者の訪問・見学は随時受け付けている。	できている できていない	6 6	コロナが落ち着き次第行っていく。

【苦情、虐待事案への対応等の体制の整備】			会議結果
22,虐待防止に関する責任者を定めている。	はい いいえ	5 1	職員周知徹底していく。
23,虐待防止や権利擁護に関する委員会を施設内に設置している。	できている できていない	5 1	職員に周知徹底していく。
24,苦情相談窓口を設置し、利用者等にわかり易く案内をするとともに、苦情解決責任者等を規定等に定め、利用者からの苦情の解決に努めている。	はい いいえ	6 6	
25,苦情相談への対応について、第三者委員を定め、利用者に案内をしている。	できている できていない	3 3	契約書の内容を周知徹底していく。
26,職員が支援等に関する悩みを相談することのできる相談体制を整えている。	できている できていない	5 1	日々意識して運営していく。
27,施設内での虐待事案の発生時の対応方法等を具体的に文章化している。	はい いいえ	4 2	職員の目の届くところにおく。
28,施設内での虐待事案が発生した場合の再発防止策等を具体的に文章化している。	はい いいえ	5 1	職員の目の届くところにおく。

【その他】			会議結果
項目	チェック欄		
29,施設において利用者の金銭及び、貴重品を預かっている場合、その管理は複数の職員によるチェック体制のもとになされている。	はい いいえ	6	
30,施設は、利用者またはその家族の意見や要望を聴く場を設けている。	できている できていない	6	
31,施設経営者・管理者は、職員の意見や要望を聴く場を設けている。	できている できていない	6	
32,施設経営者・管理者は、施設職員同士がコミュニケーションを行う機会の確保に配慮や工夫を行っている。	できている できていない	5	

33,利用者の希望や必要に応じて成年後見制度の利用支援を行っている。	はい いいえ	1 5	必要に応じて行っていく。
34,希望や必要に応じて成年後見制度の活用等について利用者・家族に説明を行っている。	はい いいえ	1 5	ご希望があった場合行っていく。
35,利用者・家族、一般市民やオンブズマン等からの情報開示にいつでも応じられる準備をしている。	はい いいえ	5 1	準備出来ているため周知徹底していく。
36,虐待の防止や権利擁護について利用者、家族、関係機関との意見交換の場を設けている。	はい いいえ	2 4	コロナが落ち着き次第行っていく。

【地域における虐待の防止、早期発見・対応】			会議結果
項目	チェック欄		
1,障がい者(児)やその家族、地域住民等に対し虐待の防止に関する普及・啓発を実施している。	はい いいえ	2 4	コロナが落ち着き次第行っていく。
2,家族、地域関係者との連携と情報交換を積極的に行い、虐待の可能性のある事案の観察や早期発見に努めている。	できている できていない	3 3	必要に応じて行っていく。
3,地域における虐待防止において、障がい福祉サービス事業者(施設)などの事業者間の連携を図っている。	できている できていない	2 4	必要に応じて行っていく。
4,地域における虐待防止について、相談支援事業者、地域自立支援協議会や行政機関等との(意見交換等も含む)をしている。	できている できていない	3 3	必要に応じて行っていく。
5,虐待事案のみならず、福祉サービスの利用等を含め、相談窓口を設置・広報し、地域住民の相談を受けている。	はい いいえ	2 4	相談支援センターと連携を深める。
6,地域の障がい者が虐待を受けた場合の積極的な受け入れ(市町村からの依頼があった場合等)を行っている。	はい いいえ	4 2	必要に応じて行っていく。
7,虐待を受けた障がい者・児の受け入れとその支援に関するマニュアル等を一般のマニュアル等とは別に作成している。(虐待を受けた障がい者・児への支援)	はい いいえ	2 4	準備していく。
8,虐待事案の疑いがある場合、もしくは、発見した場合の相談支援事業者や行政機関等への連絡(通報)について手順等が具体的に文章化している。	はい いいえ	4 2	契約書の内容を周知徹底していく。
9,虐待事案の疑いがある場合、もしくは、発見した場合に直接訪問する等の対応を行う努力をしている。	できている できていない	6 6	
10,虐待事案の疑いがある場合、もしくは、発見した場合に、施設・事業所として迅速かつ一元的な対応が可能となる体制を事前に定めている。	はい いいえ	6 6	

**B:虐待防止に関する取り組みの推進・改善シート**

1. チェックリストにより、取り組みが進んでいない事項や更に改善する必要のある事項の原因や課題

コロナが落ち着き次第にはなるが、ボランティアの受入を積極的に行っていく。

2. 1の解決・改善に向けて必要な対応や工夫、現時点で対応が困難である場合にはその理由

・コロナ

4. 解決・改善状況の評価と更に取り組みを要する課題の整理

・来年度に解決・改善状況の評価していく。

3. 解決・改善にむけて必要な対応、工夫の具体的な進め方(計画)、目標とする期間

・コロナおさまり次第  
・実習生受入の規定を確認

## C:職員セルフチェックリスト

<チェック項目>	チェック欄	
1,利用者への対応、受答え、挨拶等は丁寧に行うよう日々、心がけている。	できている	6
	できていない	
2,利用者の人格を尊重し、接し方や呼称に配慮している。	できている	6
	できていない	
3,利用者への説明はわかり易い言葉で丁寧に行い、威圧的な態度、命令口調にならないようにしている。	できている	6
	できていない	
4,職務上知りえた利用者の個人情報については、慎重な取り扱いに留意している。	できている	6
	できていない	
5,利用者の同意を事前に得ることなく、郵便物の開封、所持品の確認、見学者等へ居室への立ち入りなどを行わないようにしている。	できている	6
	できていない	
6,利用者の意見、訴えに対し、無視や否定的な態度をとらないようにしている。	できている	6
	できていない	
7,利用者を長時間待たせたりしないようにしている。	できている	6
	できていない	
8,利用者の嫌がる事を強要する事、また、嫌悪感を抱かせるような支援、訓練等を行わないようにしている。	できている	6
	できていない	
9,危険回避のための行動上の制限が予想される事項については、事前に本人、家族に説明し同意を得るとともに、方法を検討し実施にあたっては複数の職員によるチームアプローチをとっている。	できている	6
	できていない	
10,利用者に対するサービス提供に関わる記録書類(ケース記録等)について、対応に困難が生じた事柄や不適切と思われる対応をやむを得ず行った場合等の状況も適切に記入している。	できている	6
	できていない	
11,ある特定の利用者に対して、ぞんざいな態度・受答えをしてしまうことがある。	はい	
	いいえ	6
12,ある特定の職員に対して、ぞんざいな態度・受答えをしてしまうことがある。	はい	
	いいえ	6
13,他の職員のサービス提供や利用者への対応について問題があると感じることがある。	はい	
	いいえ	6
14,上司と日々のサービス提供に関わる相談を含め、コミュニケーションが取りやすい雰囲気である。	はい	6
	いいえ	
15,職員と日々のサービス提供に関わる相談を含め、コミュニケーションがとりやすい雰囲気である。	はい	6
	いいえ	
16,他の職員が、利用者に対してあなたが虐待と思われる行為を行っている場面に でくわしたことがある。	はい	
	いいえ	6
17,他の職員が、利用者に対してあなたが虐待と思われる行為を行っている場面 (注意できなかったこと)がある。	はい	
	いいえ	6
18,最近、特に利用者へのサービス提供に関する悩みをもち続けている。	はい	
	いいえ	6
19,最近、特に仕事にやる気を感じないことがある。	はい	
	いいえ	6
20,最近、特に体調がすぐれないと感じることがある。	はい	1
	いいえ	5

## 事業者向け 放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1		国の認可が下りている事を改めて説明した
	②	職員の配置数は適切であるか	5	1		適切である事を説明した。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2		
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が三画しているか	5	1		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	3		
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	3		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	2	今後やるよう検討する。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1		
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	3		
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	4	1	振り返りノートを作成し、職員間で共有する。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービスの計画の見直しの必要性を判断しているか	6			
関係機関や	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	2		
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1		
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6			

保護者との連携関係機関や保護者との連携	②②	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	2	今現在医療的ケアが必要な児童がいないため、今後必要な児童が利用になった場合病院との連携をしていく
	②③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		2	4	保護者様との面談を密にし、必要に応じて情報共有と相互理解に努めていく。
	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	4	1	今卒業児童がいないため、今後必要に応じて行っていく
	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3	2	コロナが落ち着き次第行っていく。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	5	コロナが落ち着き次第行っていく。
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	1	2	コロナが落ち着き次第行っていく。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1		
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3		
	保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1	
③⑪		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1		
③⑫		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3	2	コロナが落ち着き次第行っていく。
③⑬		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			
③⑭		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1		
③⑮		個人情報に十分注意しているか	6			
③⑯		障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			
③⑰		事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか		2	4	コロナが落ち着き次第行っていく。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1	2	職員用に、目に着くところへ置いて周知徹底する。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1		
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて丁寧な説明を行っているか、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	2		
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	2		
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			

## 保護者向け 放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見を頂いた上で、会議を行った結果
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	32	1		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	32	1		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	23	10		スロープの設置や段差の無いよう設計されているが、今後手すりも必要に応じて設置していく。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	32	1		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	32	1		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	17	10	コロナが落ち着き次第、随時入れていく。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	32		1	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	29	4		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	31	2		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	14	13	コロナが落ち着き次第、保護者同伴のイベントや保護者会等を開催していく。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を設備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	26	7		HPやラインなどを利用して積極的に周知徹底していく。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	31	2		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	28	4	1	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	30	3		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	27	6		今あるマニュアル等をHP掲載して保護者全体にお知らせしていく。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	28	5		ばすてるだよりに避難訓練の日取りを掲示してくばっていく。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	32	1		
	⑱	事業所の支援に満足しているか	33			